社会的介入としての・遊びを活性化する

# 移動式遊び プレーバン

2019年

# 6月1日(土)

12:30受付 13:00開始-17:00終了

会場:日本学術会議講堂

東京都港区六本木7丁目22-34 東京メトロ千代田線 乃木坂駅 5番出口

ご案内

日本では都市部・農村部問わず、平日の外で遊ぶ日が0日の子が半数 以上にのぼる調査結果が出てきました。このような状況において子ど もの外遊びはどのように支援するとよいのでしょうか。移動式遊び プレーバス」の本場、ドイツの方々と共に探っていきます。





## ドイツでは...

- ・プレーバスは50年の歴史がある!
- ・中古の消防車もプレーバスに!

#### 日本では...

- ・少しずつ広がりが。
- ・被災地の仮設住宅で



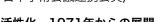




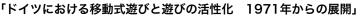


**司会 三輪律江**(横浜市立大学准教授、日本学術会議連携会員) 書記 斎尾直子(東京工業大学准教授、日本学術会議連携会員)

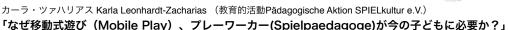














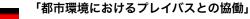
ゲルハルト・クネヒトGerhard Knecht(ドイツ移動式遊び連合BAG Spielmobile e.V.代表、Spiel Landschaft e.V. 代表) 「ドイツにおけるプレーワーカーの教育」

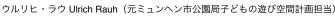




ズザンネ・エントレスSusanne Endres (レムシャイト芸術学院)









「現場からみる日本における移動式遊びの展開の課題」

星野 諭(NPO法人 コドモワカモノまちing 代表)

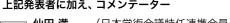






木下 勇(千葉大学教授 日本学術会議連携会員)







仙田 満 (日本学術会議特任連携会員、東京工業大学名誉教授、こども環境学会理事長、建築家) 内田 伸子 (日本学術会議連携会員、お茶の水女子大学名誉教授、十文字学園女子大学特任教授・理事)



### 参加費:無料(申込で先着300名)

こちらにアクセスの上、申込ください。 https://forms.gle/uD4F2VSWGvA7pKgp6 主催:日本学術会議心理学・教育学委員会・臨床医学委員会・健康・生活科学委員会 環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同子どもの成育環境分科会

共催:(特非)日本冒険遊び場づくり協会、(公社)こども環境学会

後援(予定):文部科学省、(公財) 日本ユニセフ協会、(公社)日本小児医療保険協会

(国研) 国立成育医療研究センター、 (一社) プレーワーカーズ ドイツからの登壇者は文部科学省委託日本冒険遊び場づくり協会受託日独青少年教育交流事業で来日。 また開催費用の一部は横浜市立大学、千葉大学の協力を得ています。